



高砂小だより

令和7年1月8日(水) 1月号

【電話：048-924-3425 FAX：048-924-3426】



〔学校教育目標〕

あかるく

かしこく

たくましく

【キャッチフレーズ】 『笑顔・やさしさ・パワーあふれる学校 高砂小』

【年間生活目標】 『自分からあいさつします』

「新年を迎えて」

～やると決めたら、できるまでやる～

校長 河野 健

新年明けまして おめでとうございます。

年頭に当たり、皆様のご健康とご多幸、子どもたちの健やかな成長を心よりお祈り申し上げます。

2025年、令和7年を迎えました。学校では、今年度のまとめとなる3学期が始まりました。6年生は卒業を控え、中学生への準備を進める時期となります。

14日間という冬休みも大きな事故や怪我の報告もなく、無事終了しました。有意義で充実した休みになったことと思います。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

新年にあたって、子どもたちに「夢を持ち、目標をしっかりと立てること」と「(夢や目標に向かって) やると決めたら、できるまでやること」を伝えたいと思います。

幕末の志士で多くの偉大な弟子を育て上げた吉田松陰の名言に、

「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。ゆえに、夢なき者に成功なし。」があります。

また、『吉田松陰語録』(齋藤孝著 キノブックス)には、

「『やると決めたら、できるまでやる』いったん「やる」と決めたことは、できるまでやめてはいけない。1カ月でできなければ2カ月、2カ月でできなければ百日、いつまでたってもできなければできるだけ、決して途中であきらめないように。」

「『これをやり抜くんだ』と強く思うと、覚悟が決まる。『できるまでやる』という前提があるから、何度失敗しても、数々の障害が目の前に立ちはだかっても、そこでへこんで挫折することがなくなるのだ。」とあります。

自分の夢や目標を達成するためには、いくつもの壁が立ちはだかっていると思いますが、それを乗り越えて初めて手に入れることができるのです。諦めず最後まで努力する人になってほしいと思います。

今年は「巳年」です。脱皮をするへびのイメージから巳年は「復活と再生」を意味します。植物に種子ができ始める時期、次の生命が誕生する時期など、新しいことが始まる年になると言われています。また、「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われます。

高砂っ子が自分の夢や目標に向かって大きく羽ばたく1年になるよう、教職員一同精一杯頑張っていきたいと思います。皆様のご支援・ご協力を賜りますよう、宜しく願いいたします。